

最優秀賞

母なる大地・地球

エレデネピル ルハグワニヤム
ERDENEPIL LKHAGVANYAM

毎日、世界各地が日本を注目しているニュースがたくさん報道され、世界各国からの支援や応援が広がっています。今回の災害は日本史上最強で最大な災害となった事を報道で知りました。

特に福島、仙台を、始め東北地域は災害が大きく、一時的に、ライフラインが止まり、孤立した地域も出て来ています。地震や津波の心配はもちろんですが、もう一つ大きな問題は、放射線問題です。

このような大きな災害は、映画ではよく見ていたが、実際こんなに近くで起きているとは信じがたく、不安で一杯でした。親を亡くした子供、子供を亡くした親、友人を亡くした若者など、多くの尊い命がこの世を去ったこと、同じ人として本当に心が痛みます。

私達が生存するこの大地・地球は一つの大きな「家族」です。日本に起きた今回の災害は地球上から見ると初めての事でも無ければ、何時何処に起きるか分かりません。これは地球からの、メッセージではないか、私たち人間に何かを、訴えているのではないかと、解説する人もいます。

日本国内と世界各地からの様々な支援や応援はとても感動的です。被災地の復興はそう遠くではありません。しかし、私たちはもう一度根本に戻る必要があるのではないのでしょうか。

「母なる大地・地球」は訴えているように思い

ます。

モンゴルでは古くから次のような言葉があります。「母なる大地・地球を愛しなさい。釘一つでも刺さないように大事にしなさい。」私たちは現代社会の便利さを求め、様々な開発、研究を続ける一方、本来のあるべき姿の大地・地球を大きく壊し続けています。日本に限らずこれは全世界が背負う大きな責任だと思います。私の母国も今は発展や成長にどんどん進んでいます。先輩の方は口癖のように「大地の恵みは限界がある。必要以上にとろうとすると、かえって全てを奪われる事もある」と言います。

何千年前、何万年前の日本は、全体が海だったそうです。長い年月の経過の末、様々な分野で世界のトップレベルに立つ、日本があります。今回の災害だけではなく、毎年のように、世界各地にて沢山の災害が起きている。その時、私たちは、恐怖を、感じます。しかし、過ぎ去ってしまうと忘れてしまいます。

今回の災害によって日本の高レベルの冷静な判断力、対応が世界中を驚かしました。私もその、冷静さに驚きました。これは、全世界に大切な事を教えてくれたはずです。今、日本全体が復興に向かってスタートし、力合わせて最速に、進められています。明日の太陽も必ず日本を、照らす事と信じています。「母なる大地・地球」の平和、安全を祈り続けます。